

洛西だより



竹の子

「自立・貢献・夢さがし」～自信と誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～

令和7年 11月28日発行
京都市立洛西中学校
文責：校長 小林鉄男
第9号



生徒会役員選挙を実施！新旧交代！

4月から全校生徒を引っ張り、学校祭文化の部・体育の部などの大役をやり終えた前期生徒会役員から次期生徒会役員の皆さんにバトンタッチをするために、11月8日（金）5・6限に生徒会役員選挙が実施され、全校生徒が体育館に集まり立会演説会を行った後、各教室にて投票を行いました。会長候補1名・副会長候補3名・庶務候補4名・各種委員長候補4名の総計12名の候補者が、所信表明を全校生徒に演説を行いました。候補者は洛西中学校のためにできることや、全校生徒の思いを実現する学校を目指して、思いや考えを伝えることができました。生徒による生徒会役員選挙を通して、新しい役員の皆さんのがんばりに期待できる取り組みでした。



【生徒会活動が成功する3つの心掛け】

- 1つ目は、「どうすれば、もっと学校が良くなるのか?」「生徒一人一人が気持ち良く学校生活を送るために、何が大切なのか?」などを3学年全体で考えて話し合うことです。各委員会それぞれの役割に応じたアイデアをまとめていき、具体的な解決策につなげることが大切です。
- 2つ目は、各委員会で考えたことを行動に移すことです。学級役員の皆さんには、学級活動や学年活動の中で、中心となって活躍してくれる期待しています。自分たちの手で自分たちの学校生活を充実させるためには、それぞれの委員会の役割を果たすことが大切です。
- 3つ目は、洛西中学校をさらにより良くしていくためには、学級委員の人たちだけではなく、全校生徒の皆さん一人一人の思いと行動が大切です。「良い」と思うことを、自分自身で考えて判断し、積極的に挑戦してください。



2年生「ブース型進路学習会」を実施！



11月13日（木）5・6限に、2年生のキャリア教育として高等学校への進路展望をもつために、10校の高校の先生方に来校いただきブース型説明会を実施しました。今回の各ブースは、公立高校4校、私立高校5校、私立通信制高校1校になり、それぞれの高校の教育方針、教育活動の特色、学習コース、高校卒業後の進路先、部活動、修学旅行などが紹介され、2年生は希望をした高校のブースで、メモを取りながら熱心に話を聞いていました。今回は10校の高校の先生方にお世話になりましたが、もっとたくさんの高校があります。近年では通信制高校も数が増え、より一層進路の選択肢が増えています。たくさんある進路選択肢の中から、自分に最も合った高校を選ぶためには、早い時期から自分自身が進路に興味を持ち、多くの高校の説明会や体験に参加してほしいと思います。そして自分の進路選択が実現できるように、日頃から授業・学習の積み重ねを大切にして学力を伸ばすことや、9年間の義務教育を終えた後、自分の個性と特徴を生かし、社会へ出る準備として「主体的に行動できる力」を高め成長することを期待しています。



全学年、総括テストⅢを実施！

11月19日（水）～21日（金）までの3日間、全校で総括テストⅢを実施しました。3年生にとっては進路実現に向けた大切なテストであり、1・2年生にとっては中学校生活折り返し地点後のテストでありました。毎日の授業で学んだ内容を家庭学習でコツコツと復習することによって学力が定着し、その積み重ねが大きな成果となって実を結びます。学習面で大切なことは、粘り強く諦めずに地道に努力を積み重ねることです。そして、わからなかつたところやできなかつたところをしっかりとやり直し、できるだけ早く挽回できるように取り組みましょう。毎日の反復と継続で学習の歩みを進めていき、「進路希望」を実現し「夢」を叶えるために、主体的に学習に取り組みましょう。



生徒会本部役員及び後期評議・専門委員の認証式を実施！

11月27日（木）6限に体育館にて、生徒会本部役員並びに後期評議・専門委員の認証式を実施しました。まず、旧本部役員から挨拶があり、これまでの生徒会活動の振り返りと新生徒会本部役員へ期待を込めたメッセージを伝えました。続いて校長先生より新本部役員の生徒に認証書が手渡された後、新本部役員の所信表明演説が行われました。新本部役員の一人一人から、これから生徒会活動に対する抱負を伝えました。次に全体の中で各学級の評議・専門委員の認証が行われ、その後、各学級にて担任の先生から各委員に認証書が手渡されました。全校生徒の皆さんには、新しく洛西中学校を引っ張っていく大切な役割を担う生徒会本部役員と学級役員の皆さんを、自分たちの代表として活躍できるよう力強くエールを送りましょう。

認証式で校長先生から全校生徒に伝えたメッセージ

生徒会本部役員及び後期評議員と専門委員の認証を終えて、本日から新しいメンバーで生徒会活動が開始されます。一つ一つの活動を成功させるためには、「どのように企画」し「どのように実行」していくかが、とても大事になります。

【ポイントその1】 「企画するために大切なことは？」

『フットワークとヘッドワーク』

- ・取組を企画するためには、「体の訓練」とともに「頭の訓練」が大切です。
- ・自分から動くことと共に、集めた情報「アイデア」を適切に処理することが必要です。

【ポイントその2】 「実行するために大切なことは？」

『ハートワークでチームワーク』

- ・相手と心を通じ合わせて、1+1の力を2以上に発揮できるようにすることが大切です。
- ・その基礎は、同じ委員会やクラスで取り組む人と人との人間関係がうまくいっていることです。

何事をやり遂げるにも人間関係が大切です。全校生徒が一つのまとまりをもって、取り組みに挑戦することが重要です。みんなの力で本部役員と学級役員の仲間を盛り立てて、各委員会活動への協力をよろしくお願ひします。



令和7年 12月							月行事予定表							令和7年度 京都市立洛西中学校				
日	曜	学 校 行 事						給食			部 活		S S C		学習会			
		1	2	3	4	5	6	学年	給食	育成	活	SSW	SC					
1	月	月1 月2	月3	月4	月5	学	6限…地域一斉清掃 陶芸教室(育成学級)9:40~11:40				1	○	○					
2	火	火1 火2	火3	火4	火5	火6	5組 校外学習(鳴滝総合)午前中				2	○	○	○				
3	水	水1 水2	水3	水4	水5		短終学活 掃除なし				3	○	○					
4	木	木1 木2	木3	木4	道		三者懇談日程配布 校内研究授業(6限)1年1組・2年1組の研究授業				1	○	○					
5	金	金1 金2 金1	金3 金2 金2	金4 金3 金3	金5 金5 金4	金6 総 総					2	○	○	×	SC			
6	土	音美①週 (B週)									3	○	○					
7	日																	
8	月	月1 月2 月1	月2	月3	月4	月5					1	○	○					
9	火	火1 火2	火3	火4	火5	火6					2	○	○	○				
10	水	水1 水2 水1	水2	水3	水4	水5	短終学活 掃除なし				3	○	○					
11	木	総 木1 木2	木3	木4	月4	道	1年校外学習 6限 2年人権学習① 給食(web)〆切				1	○	○					
12	金	金1 金2 金1	金2 金3 金2	金3	金4	金5	総 華道体験(1年1組1・2限 2組3・4限)@会議室 6限 2年人権学習②				2	○	○	○				
13	土	総合週 (A週)						土曜スクール 8:30~9:30										土 スク
14	日																	
15	月	月1 月2 月1	月2	月3	月4	月5	学	育成合同科学センター(午前)			1	○	○					
16	火	火1 火2	火3	火4	火5		5・6限 3年人権学習				2	○	○	○				
17	水	水1 水2 水1	水2	水3	水4	水5	三者懇談会① 14:05終学活				3	○	○					
18	木	木1 木2 木1	木2	木3	木4		三者懇談会② 13:00終学活				1	○	○					
19	金	金1 金2 金1	金2 金3 金2	金3	金4		三者懇談会③ 13:00終学活				2	○	○	○				
20	土	音美②週 (C)																
21	日																	
22	月	月1 月2 月1	月2	月3	月4		三者懇談会⑤ 13:00終学活				1	○	○	○				
23	火	火1 火2	火3	火4	火5		放課後自主学習会〆切(3学期) 学校評価アンケート〆切				2	○	○					
24	水	式 式 式	学	学	学		8:45~終業式 9:30~学活				3	○	○					
25	木						予備日											
26	金						予備日											
27	土						学校閉鎖日											
28	日						学校閉鎖日											
29	月						学校閉鎖日											
30	火						学校閉鎖日											
31	水						学校閉鎖日											

※変更の際は、連絡いたします。



冬
季
休
業

給食回数		
5組		
152	1年	16
153	2年	17
153	3年	17